

平成 17 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況（連結） 平成 17 年 2 月 3 日

上場会社名 シスメックス株式会社 (コード番号：6869 東証・大証1部)  
 (URL <http://www.sysmex.co.jp>)

代表者 代表取締役社長 家次 恒  
 問合せ先 取締役管理本部長 日置 栄一 TEL (078)265 - 0500

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有  
 法人税等の計上基準は、法定実効税率をベースとした年間予測税率により計算しております。  
 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無  
 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有  
 (内容) 連結 (新規) 1社 株式会社シーエヌエー  
 (除外) 1社 ウーシュテクノロジー・ピーティワイ リミテッド  
 持分法 (新規) - 社  
 (除外) - 社

2. 平成 17 年 3 月期第 3 四半期財務・業績の概況 (平成 16 年 4 月 1 日 ~ 平成 16 年 12 月 31 日)

(1) 経営成績 (連結) の進捗状況 (注) 記載金額は百万円未満の端数を切捨てて表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17年3月期第3四半期	54,129	13.4	6,174	54.4	6,892	106.3	3,875	127.3
16年3月期第3四半期	47,750	-	3,998	-	3,341	-	1,704	-
(参考) 16年3月期	65,970		6,615		5,622		3,157	

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
17年3月期第3四半期	155 20	154 72
16年3月期第3四半期	74 11	68 32
(参考) 16年3月期	132 86	123 12

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

(2) 財政状態 (連結) の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
17年3月期第3四半期	76,107	54,365	71.4	2,177 65
16年3月期第3四半期	69,595	44,623	64.1	1,939 64
(参考) 16年3月期	71,982	51,095	71.0	2,042 67

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
17年3月期第3四半期	4,014	5,047	2,308	10,486
16年3月期第3四半期	6,166	2,638	3,180	10,431
(参考) 16年3月期	9,300	3,212	2,427	13,718

【参考】

平成 17 年 3 月期の連結業績予想 (平成 16 年 4 月 1 日 ~ 平成 17 年 3 月 31 日)

平成 16 年 10 月 26 日に公表しました業績予想に変更はありません。

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
通 期	76,000	9,500	5,100	204.27

上記の予想には、本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。実際の業績は、今後様々な要因によって大幅に異なる結果となる可能性があります。

## 経営成績及び財政状態

### 1. 経営成績

当期の業績の概要

<連結業績>

(単位：百万円)

	当第3四半期	前第3四半期	増減額	増減率
売上高	54,129	47,750	6,378	13.4%
営業利益	6,174	3,998	2,175	54.4%
経常利益	6,892	3,341	3,551	106.3%
四半期純利益	3,875	1,704	2,170	127.3%

当第3四半期(9か月間)のわが国経済は、民間設備投資は引き続き堅調に推移しましたが、相次ぐ自然災害の発生や暖冬の影響もあり個人消費の伸びが鈍化し、景気回復は緩やかなものとなりました。一方海外におきましては、米国では原油高や金利上昇、欧州でも原油高に加えユーロ高に影響されましたが堅調な景気拡大が続きました。アジアでは、設備投資や消費が堅調な中国をはじめとして、総じて力強い景気拡大が継続しました。

医療面におきましては、日本では国立病院の独立行政法人化や公立病院の民営化等医療制度改革の進展に加え、昨年4月に実施された診療報酬・薬価改定の影響もあり、厳しい環境が続いています。欧米諸国でも医療の質とコストへの要求水準が高まり医療費抑制政策が継続しており、中国・アジア諸国では医療関係の法整備やインフラ整備が進んでいます。

このような状況の下で当社グループは、日本では引き続き総合サプライヤーとしてのソリューションビジネスを推進し、欧州ではITを中心とした総合提案型販売を継続する一方、米国では直接販売・サービス体制を拡充し、中国では江蘇省無錫市に試薬の第二生産拠点を稼働させ、拡大する市場への対応を強化しました。

その結果、連結売上高は54,129百万円(前年同期比13.4%増)となり、仕向け地別売上では国内売上高は22,515百万円(前年同期比0.4%減)、海外売上高は31,613百万円(前年同期比25.7%増)となりました。

利益面では、営業利益は増収効果と売上原価率の低減により販売費及び一般管理費の増加を吸収し、6,174百万円(前年同期比54.4%増)となりました。

また、為替差損益の改善もあり経常利益は6,892百万円(前年同期比106.3%増)、四半期純利益は3,875百万円(前年同期比127.3%増)となりました。

## 2. 財政状態

### <総資産・株主資本>

(単位：百万円)

	当第3四半期末	前期末	増減額	増減率
総資産	76,107	71,982	4,125	5.7%
株主資本	54,365	51,095	3,269	6.4%
株主資本比率	71.4%	71.0%	-	-

当第3四半期末は、前期末に比べ現金及び預金が5,228百万円減少しましたが、受取手形及び売掛金が1,637百万円、有価証券が2,460百万円、棚卸資産が1,657百万円それぞれ増加したこと等により流動資産は1,237百万円増加しました。有形固定資産は機械装置等の増加により340百万円増加し、無形固定資産もソフトウェアや連結調整勘定の増加等により561百万円増加しました。投資その他の資産につきましても投資不動産の増加等により1,985百万円増加しました。この結果、資産合計は4,125百万円増加し76,107百万円となりました。

一方、株主資本は利益剰余金の増加等により3,269百万円増加し、株主資本比率も0.4ポイント上昇し71.4%となりました。

### <キャッシュ・フロー計算書概要>

(単位：百万円)

	当第3四半期	前第3四半期	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,014	6,166	2,152
投資活動によるキャッシュ・フロー	5,047	2,638	2,408
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,308	3,180	872
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,486	10,431	55

当第3四半期におきましては、投資活動及び財務活動によるキャッシュ・フローの減少により、現金及び現金同等物(以下「資金」という)は3,232百万円減少し、10,486百万円となりました。

#### <営業活動によるキャッシュ・フロー>

営業活動の結果得られた資金は4,014百万円(前年同期比2,152百万円減)となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益は6,592百万円(前年同期比3,385百万円増)と大幅に増加しましたが、前年同期は法人税等の還付に加え法人税等の支払いが少なかったことに対して、当第3四半期は法人税等の支払額が3,433百万円(前年同期比2,845百万円増)と大幅に増加したこと等によるものです。

#### <投資活動によるキャッシュ・フロー>

投資活動の結果使用した資金は5,047百万円(前年同期比2,408百万円増)となりました。これは主に、投資不動産の取得による支出1,664百万円(前年同期比1,664百万円増)に加え、有形固定資産の取得による支出2,039百万円(前年同期比322百万円増)と無形固定資産の取得による支出942百万円(前年同期比421百万円増)等によるものです。

#### <財務活動によるキャッシュ・フロー>

財務活動の結果使用した資金は2,308百万円(前年同期比872百万円減)となりました。これは主に、短期借入金による収入105百万円(前年同期は371百万円の支出)と長期借入金の返済による支出1,584百万円(前年同期比773百万円減)及び配当金の支払い823百万円(前年同期比225百万円増)等によるものです。

## 3. 当期の連結業績の見通し

第3四半期の実績と計画の進捗状況及び今後の予想を併せて検討した結果、平成16年10月26日に公表した売上高76,000百万円、経常利益9,500百万円、当期純利益5,100百万円の通期業績予想を据え置きます。

算定にあたりましては、今後の平均為替レートを対米ドル103円、対ユーロ135円で想定しています。

#### 4. 参考情報

##### (1) 海外所在地別通期売上高速報

(単位：百万円)

	当期	前期	増減額	増減率
米 州	13,579	9,152	4,426	48.4%
欧 州	21,200	17,586	3,614	20.6%
アジア・パシフィック	2,815	2,334	481	20.6%
中 国	4,824	3,866	957	24.8%

(注) 売上高は「外部顧客に対する売上高」であります。

当社グループでは、大部分の海外関係会社の決算期は12月となっており、当社を含めた大部分の国内関係会社の決算期と3か月のずれが生じます。そのため、当社の第3四半期が終了した時点で、海外関係会社は通期が終了することになります。

海外所在地別の平成17年3月期(通期)につきましては、それぞれ上記の売上高となる見通しです。なお、為替の影響を除外し前年同期レートで比較した場合は、概ね米州58.9%増、欧州17.1%増、アジア・パシフィック25.1%増、中国33.6%増となります。

##### (2) 個別業績概況及び当期の見通し

<個別業績>

(単位：百万円)

	当第3四半期	前第3四半期	増減額	増減率
売 上 高	36,819	33,846	2,973	8.8%
営 業 利 益	2,901	2,150	750	34.9%
経 常 利 益	4,638	2,385	2,253	94.4%
四 半 期 純 利 益	2,615	1,589	1,025	64.6%

通期の個別業績予想は、連結業績と同様に平成16年10月26日に公表した売上高50,000百万円、経常利益6,000百万円、当期純利益3,600百万円の業績予想を据え置きます。

算定にあたりましては、今後の平均為替レートを対米ドル103円、対ユーロ135円で想定しています。

## 要約連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当第3四半期末		前第3四半期末		前連結会計年度末	
	平成16年12月31日現在		平成15年12月31日現在		平成16年3月31日現在	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比
		%		%		%
(資産の部)						
流動資産	49,477	65.0	46,082	66.2	48,239	67.0
現金及び預金	8,562		10,531		13,790	
受取手形及び売掛金	20,463		18,891		18,825	
有価証券	2,548		84		87	
棚卸資産	14,245		14,039		12,587	
その他	3,657		2,535		2,947	
固定資産	26,630	35.0	23,512	33.8	23,742	33.0
有形固定資産	17,904	23.5	17,477	25.1	17,563	24.4
無形固定資産	2,649	3.5	1,990	2.9	2,088	2.9
投資その他の資産	6,076	8.0	4,044	5.8	4,090	5.7
資産合計	76,107	100.0	69,595	100.0	71,982	100.0
(負債の部)						
流動負債	18,350	24.1	22,633	32.6	18,907	26.3
支払手形及び買掛金	7,167		7,103		6,660	
短期借入金	2,527		2,652		3,593	
一年以内償還予定転換社債	-		4,997		-	
その他	8,655		7,880		8,653	
固定負債	2,625	3.5	2,311	3.3	1,965	2.7
長期借入金	27		97		37	
退職給付引当金	665		639		359	
その他	1,931		1,574		1,568	
負債合計	20,975	27.6	24,944	35.9	20,873	29.0
(少数株主持分)						
少数株主持分	767	1.0	27	0.0	13	0.0
(資本の部)						
資本金	7,954	10.4	5,510	7.9	7,943	11.0
資本剰余金	11,182	14.7	8,737	12.5	11,170	15.5
利益剰余金	34,194	44.9	29,791	42.8	31,243	43.4
その他有価証券評価差額金	597	0.8	320	0.5	456	0.7
為替換算調整勘定	541	0.7	334	0.5	357	0.5
自己株式	104	0.1	71	0.1	75	0.1
資本合計	54,365	71.4	44,623	64.1	51,095	71.0
負債・少数株主持分・資本合計	76,107	100.0	69,595	100.0	71,982	100.0

(注) 記載金額は百万円未満の端数を切捨てて表示しております。

## 要約連結損益計算書

(単位：百万円)

期 別 科 目	当第3四半期 自平成16年4月1日 至平成16年12月31日		前第3四半期 自平成15年4月1日 至平成15年12月31日		前連結会計年度 自平成15年4月1日 至平成16年3月31日	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	百分比
売 上 高	54,129	100.0	47,750	100.0	65,970	100.0
売 上 原 価	22,370	41.3	20,461	42.8	27,940	42.4
販売費及び一般管理費	25,583	47.3	23,290	48.8	31,414	47.6
営 業 利 益	6,174	11.4	3,998	8.4	6,615	10.0
営業外収益	985	1.8	271	0.6	364	0.6
（受取利息・配当金）	( 71)		( 76)		( 102)	
（為替差益）	( 386)		( -)		( -)	
（その他）	( 527)		( 195)		( 262)	
営業外費用	267	0.5	929	2.0	1,356	2.1
（支払利息）	( 29)		( 66)		( 88)	
（為替差損）	( -)		( 751)		( 947)	
（その他）	( 237)		( 111)		( 321)	
経 常 利 益	6,892	12.7	3,341	7.0	5,622	8.5
特 別 利 益	29	0.1	22	0.0	31	0.1
特 別 損 失	329	0.6	156	0.3	396	0.6
税金等調整前四半期(当期)純利益	6,592	12.2	3,206	6.7	5,257	8.0
法 人 税 等	2,742	5.1	1,522	3.1	2,144	3.3
少 数 株 主 損 益	25	0.1	20	0.0	44	0.1
四半期(当期)純利益	3,875	7.2	1,704	3.6	3,157	4.8

(注)記載金額は百万円未満の端数を切捨てて表示しております。

## 要約連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

期 別 科 目	当第3四半期 自平成16年4月1日 至平成16年12月31日	前第3四半期 自平成15年4月1日 至平成15年12月31日	前連結会計年度 自平成15年4月1日 至平成16年3月31日
	営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期(当期)純利益	6,592	3,206	5,257
減価償却費	2,407	2,370	3,203
売上債権の増減額	1,023	1,670	1,606
棚卸資産の増減額	1,404	2,816	1,270
仕入債務の増減額	144	1,963	1,481
その他の増減額	641	3,708	2,974
小 計	7,358	6,763	10,040
利息及び配当金の受取額	110	64	87
利息の支払額	21	73	86
法人税等の支払額	3,433	587	740
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,014	6,166	9,300
投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	2,039	1,716	1,935
無形固定資産の取得による支出	942	521	899
投資不動産の取得による支出	1,664	-	-
その他の資産増減額	401	400	377
投資活動によるキャッシュ・フロー	5,047	2,638	3,212
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金純増減額	105	371	546
長期借入金の返済による支出	1,584	2,357	2,234
配当金の支払額	823	598	598
その他の増減額	5	146	141
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,308	3,180	2,427
現金及び現金同等物に係る換算差額	108	169	195
現金及び現金同等物の増減額	3,232	178	3,465
現金及び現金同等物の期首残高	13,718	10,253	10,253
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	10,486	10,431	13,718

(注)記載金額は百万円未満の端数を切捨てて表示しております。

## セグメント情報

### 1. 所在地別セグメント情報

当第3四半期（自平成16年4月1日 至平成16年12月31日）

（単位：百万円）

	日本	米州	欧州	アシ <sup>ア</sup> ・ パシフィック	中国	計	消去又 は全社	連結
売上高及び営業損益								
売上高								
外部顧客に対する売上高	23,331	9,826	16,370	2,036	2,563	54,129	-	54,129
セグメント間の内部売上高	14,373	69	307	84	8	14,843	(14,843)	-
計	37,704	9,896	16,677	2,121	2,572	68,972	(14,843)	54,129
営業費用	34,024	9,920	14,680	1,911	2,273	62,811	(14,856)	47,954
営業利益（又は営業損失）	3,680	24	1,997	209	298	6,161	( 13)	6,174

前第3四半期（自平成15年4月1日 至平成15年12月31日）

（単位：百万円）

	日本	米州	欧州	アシ <sup>ア</sup> ・ パシフィック	中国	計	消去又 は全社	連結
売上高及び営業損益								
売上高								
外部顧客に対する売上高	23,581	5,997	13,933	1,705	2,532	47,750	-	47,750
セグメント間の内部売上高	11,020	1	127	27	11	11,187	(11,187)	-
計	34,602	5,998	14,060	1,733	2,543	58,938	(11,187)	47,750
営業費用	31,567	6,593	12,788	1,578	2,284	54,813	(11,061)	43,751
営業利益（又は営業損失）	3,034	595	1,272	154	259	4,124	( 126)	3,998

前連結会計年度（自平成15年4月1日 至平成16年3月31日）

（単位：百万円）

	日本	米州	欧州	アシ <sup>ア</sup> ・ パシフィック	中国	計	消去又 は全社	連結
売上高及び営業損益								
売上高								
外部顧客に対する売上高	33,030	9,152	17,586	2,334	3,866	65,970	-	65,970
セグメント間の内部売上高	15,531	1	138	35	14	15,719	(15,719)	-
計	48,561	9,154	17,724	2,369	3,881	81,690	(15,719)	65,970
営業費用	43,165	9,755	16,396	2,222	3,519	75,059	(15,704)	59,355
営業利益（又は営業損失）	5,396	601	1,327	146	361	6,630	( 15)	6,615

2. 海外売上高

当第3四半期（自平成16年4月1日 至平成16年12月31日）

（単位：百万円）

	米州	欧州	アジア・パシフィック	中国	計
海外売上高	9,873	16,404	2,770	2,565	31,613
連結売上高	-	-	-	-	54,129
連結売上高に占める 海外売上高の割合	18.3%	30.3%	5.1%	4.7%	58.4%

前第3四半期（自平成15年4月1日 至平成15年12月31日）

（単位：百万円）

	米州	欧州	アジア・パシフィック	中国	計
海外売上高	6,023	13,962	2,424	2,732	25,142
連結売上高	-	-	-	-	47,750
連結売上高に占める 海外売上高の割合	12.6%	29.2%	5.1%	5.7%	52.6%

前連結会計年度（自平成15年4月1日 至平成16年3月31日）

（単位：百万円）

	米州	欧州	アジア・パシフィック	中国	計
海外売上高	9,182	17,628	3,308	4,066	34,185
連結売上高	-	-	-	-	65,970
連結売上高に占める 海外売上高の割合	13.9%	26.7%	5.0%	6.2%	51.8%